

事業番号	11 07 04	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	景観推進事業費		部局	建設部	課・室	都市・まちづくり課
			実施期間	H4 ~	E-mail	toshi-machi @ pref.nagano.lg.jp

## 1 現状と課題

### 【現状】

- 市町村の景観行政団体への移行を支援することにより、令和5年度当初で28の市町村が景観行政団体へ移行している。
- 県民の景観への意識の高まりにより、地域住民による新たな景観育成住民協定が締結され、令和5年度当初で174件認定している。
- 「信州ふるさとの見える（丘）」並びに「眺望点」を新たに指定し、令和5年度当初で148地点となっている。

### 【課題】

- 景観行政団体数が増加するとともに、行政界により景観行政が分断され、統一感のない景観形成が懸念される。
- 再生エネルギーの推進により、太陽光発電施設の建設等による景観の阻害が懸念される。
- コロナ禍に伴う地方回帰の影響により宅地開発が増加しており、地域に調和した建築等への誘導が求められる。
- 人口の減少・高齢化により景観育成の担い手が不足しており、将来的にさらに加速していくことが懸念される。

## 2 事業目的

長野県の美しい景観の保全・育成を図ることで美しく風格のある県土を形成し、快適でゆとりのある豊かな暮らしを創造する。

## 3 事業目的を達成するための取組

### ①長野県景観育成計画の改定（R5～R7）

現行の「景観育成計画」を見直し、広域的な視点からの景観形成の仕組みづくりを行うことで、景観行政団体を含め市町村と県が相互が連携し、行政界を超えた県土全体の景観育成を推進する。  
 新たな景観阻害要因に対応した景観育成基準の設定、景観育成重点地域の指定により現状に即したきめ細やかな景観誘導を図る。

◇今後の景観育成の体系イメージ



### ②市町村の景観行政団体移行支援

地域主体の景観育成を促進するため、市町村の景観行政団体移行を支援していく。

### ③眺望点の指定推進及び眺望カードの作成

- ・地域にとって重要な景観を眺望できる場所を眺望点として指定し、届出制度と紐づけることで地域が守りたい景観を阻害しないよう誘導する。
- ・小中学校でのまちづくり出前講座などで眺望カードを活用することで、景観保全に対する興味・関心を引き出し、将来の担い手としてのきっかけを創出する。



## 4 成果指標

(推移の凡例 ↗ : 改善 ↘ : 悪化 → : 変化なし — : 数値なし)

No.	指標名	単位	R3年度		R4年度		R5年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	実績	実績	推移	推移			
①	景観育成重点地域指定数	箇所	4	4	→	4	→	—	—	令和5、6年度での改定作業の中で重点地域に指定すべき地域を検討し、令和7年度に1地域の追加指定を目標として設定。	
②	景観行政団体数	市町村	26	28	↗	28	→	29	未達成	5年以内（令和8年度まで）に長野県内の市町村のうち40%が景観行政団体へ移行することを目標として設定。早期に達成できるよう令和5年度は37%の29市町村とする。	
③	「信州ふるさとの見える（丘）」及び「眺望点」指定数	箇所	135	148	↗	160	↗	165	未達成	眺望点の指定のない市町村数（26）の半数以上が1地点を指定することを目標とし設定。	

## 5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （★印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標		
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値	
3-1①	地域の特徴と自然の恵みを生かした快適で魅力ある空間づくりの推進											

## 6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R5年度	0	13,523	0	13,523	13,187	12,762	2.8
R4年度	0	1,781	0	1,781	1,437	1,414	2.8
R3年度	0	1,482	0	1,482	1,146	805	2.8

事業番号	11 07 04	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	景観推進事業費		部局	建設部	課・室	都市・まちづくり課

## 7 主な取組実績と成果

### ①長野県景観育成計画の改定（R5～R7）

- ・長野県景観育成計画の改定のため、景観審議会に専門委員会を設け、計3回開催した。
- ・景観審議会を2回開催し、検討状況について随時報告を行った。
- ・景観行政団体連絡会議を開催し、市町村への説明を行った。
- ・景観に関する政策対話を開催し、21名が参加した。



新たに指定した眺望点（安曇野市）

### ②市町村の景観行政団体移行支援

- ・景観行政団体へ移行する取組を進めている市町村からの相談に対し助言等を随時行った。



眺望カードを活用した  
出前講座の様子

### ③眺望点の指定推進及び眺望カードの作成

- ・4市町村から計12箇所の申請があり、長野県景観審議会の意見を聴取したうえで指定した。
- ・昨年度に引き続き第3弾として眺望カードを作成した（20箇所）。
- ・小学校で眺望カードを活用した出前講座を行った。

## 8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	景観育成重点地域指定数	R4年度推移	→	R5年度推移	→	達成状況	—
景観育成計画改定後の指定を目指し、諏訪湖周などの候補地の検討を行った。							
指標②	景観行政団体数	R4年度推移	↗	R5年度推移	→	達成状況	未達成
1の自治体が、景観行政団体移行への準備を進め、来年度に移行を完了する目途がたった。							
指標③	「信州ふるさとの見える（丘）」及び「眺望点」指定数	R4年度推移	↗	R5年度推移	↗	達成状況	未達成
景観行政に対して注力している市町村についてはおおむね指定が済み、新規申請は減少傾向にある。R5年度は景観行政団体である市町村を中心に訪問し、制度の説明や候補地の視察などを行ったが、目標未達成となった。							

## 9 今後の事業の方向性

### (1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題

- ・景観育成計画の改定については、景観行政団体である市町村とのかかわり方など、検討内容をより深堀していく必要がある。
- ・市町村の景観行政団体移行支援については、市町村が計画内容の充実等に時間を割けるよう、相談に対してよりきめ細やかなサポートを行っていく必要がある。
- ・眺望点の指定推進については、景観行政の重要性や制度の仕組み等に対する理解が得られていないことが課題である。
- ・眺望カードの作成については、発行したカードをより活用できるような機会を創出していく必要がある。

### (2) 事業改善の方策

- ・景観育成計画の改定については、法、条例、計画など体系の整理や景観行政団体を含めた市町村との協議を充実させていく。
- ・市町村の景観行政団体移行支援については、長野県景観育成計画改定に合わせ、景観計画策定等の内容検討に際し連携を強化していく。
- ・眺望点の指定推進については、市町村担当者研修会等の機会を活用し、呼びかけていく。
- ・眺望カードについては、ニーズを調査しながら過去に作成したカードの増刷を行い、各建設事務所等と連携しメインターゲットとなる若い世代の景観に対する興味・関心を得られるよう活用していく。

事業名	<b>景観推進事業費</b>	部局	建設部	課・室	都市・まちづくり課
-----	----------------	----	-----	-----	-----------

細事業 No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
<b>1</b>	<b>住宅総務費（景観審議会）</b>	208 千円	340 千円	505 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	長野県景観審議会の開催	直接	長野県景観育成計画の改定など、景観行政に関わる内容についての審議 審議会開催回数：2回	

細事業 No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
<b>2</b>	<b>景観保全事業</b>	67 千円	71 千円	11,791 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	長野県景観育成計画改定事業	委託	長野県景観育成計画の検証・評価 広域景観資源の抽出・整理 景観阻害要因の分析 計画改定に向けた検討の実施	
2	屋外広告物講習会	直接	屋外広告業に関する法定講習会の開催 屋外広告物講習会：1回開催	

細事業 No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
<b>3</b>	<b>風景育成事業</b>	530 千円	1,003 千円	466 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	地域景観協議会運営事業	直接	地域景観協議会による景観育成の推進 眺望カードの作成 カード作成：1回（20種類）	
2	景観育成住民協定認定事業	直接	住民協定の活動について随時相談受付 新たな住民協定について随時認定 相談・問い合わせ：10回	
3	信州の美しい景観の魅力発信事業	委託	ホームページ（ふるさと信州風景百選、信州の歴史的まちなみ）の運用保守 信州の景観に関するコンテンツによる情報発信	